

いちごドリルプリント

答え合わせ・解説

問1	答え 2 金沢市	石川県の県庁所在地である金沢市は、江戸時代に加賀藩の城下町として発展した歴史を持ちます。北陸地方の日本海側に位置する都市の中でも、大規模な城下町の構造が現在の都市基盤にも影響を与えている代表例です。富山市は富山県、福井市は福井県の県庁所在地であり、それぞれ異なる歴史的経緯を持っています。
問2	答え 4 自動車	中部地方、特に中京工業地帯では自動車製造を中心とした工業が非常に盛んです。輸送用機械器具製造業は、自動車や航空機、船舶などの製造を含みますが、中京工業地帯においてはトヨタ自動車をはじめとする自動車関連の製造品出荷額が極めて高く、地域の工業を支える中心的な存在となっています。
問3	答え 2 浜松市を中心にオートバイや楽器の製造が発展し、富士市では富士山の豊富な湧水を利用した製紙業が盛んに行われている。	東海工業地域は、特定の巨大都市に依存するのではなく、浜松市（輸送用機械・楽器）や富士市（製紙）といった各都市が独自の地場産業や資源背景をもとに発展してきました。選択肢にある自動車工業の集積は中京工業地帯、印刷業や中小工場の密集は京浜工業地帯、内陸型工業の発展は北関東工業地域の特徴です。
問4	答え 4 地場産業	特定の地域に根ざし、地域の原材料や技術、労働力を活用して発展した産業を地場産業と呼びます。鯖江市の眼鏡や、燕三条（新潟県）の金属洋食器などがその代表例です。これらは単なる製造業ではなく、地域の文化や歴史と深く結びついており、現在はデザイン性の向上やブランド化による差別化が進められています。
問5	答え 2 冬は北西からの季節風の影響で雪や雨が多く、12月や1月の降水量が300mmを超えるなど、冬の降水量が夏より多い。	北陸地方に代表される日本海側の気候は、冬の降水量が際立って多いことが最大の特徴です。統計データにおいても、12月や1月の降水量が月間300mmを超える地点があり、梅雨や台風の影響を受ける夏場の降水量よりも、冬の降雪・降雨による水分量の方が多くなる傾向があります。一方、太平洋側の気候では冬に乾燥し、中央高地では年間を通じて降水量が少なくなります。
問6	答え 3 愛知県	愛知県は、中京工業地帯の中核として自動車関連の製造業が極めて盛んであり、輸送用機械器具の出荷額では2位の静岡県や3位の神奈川県を大きく引き離して全国1位を維持しています。また、農業面でも渥美半島などを中心に施設園芸農業が発達しており、電照菊などの「きく」の栽培において、2位の沖縄県や3位の鹿児島県を抑えて出荷量日本一となっています。工業だけでなく農業も全国トップクラスの規模を持つのがこの県の特徴です。
問7	答え 3 明治時代、土族などの手によって牧之原などの広大な台地が開墾され、輸出用としても期待された茶の栽培が始まった。	静岡県の茶の栽培は、明治維新によって職を失った土族や徳川幕臣、そして周辺の農民たちが牧之原台地などを開墾したことから本格化しました。当時、茶は生糸と並んで重要な輸出商品であり、水はけの良い台地の特性を活かした産業として定着しました。
問8	答え 3 赤石山脈	赤石山脈は「南アルプス」とも呼ばれ、飛騨山脈（北アルプス）、木曽山脈（中央アルプス）とともに日本アルプスを構成しています。太平洋に近い場所に位置するため、湿った空気の影響で降水量が多く、豊かな森林資源を背景とした林業が地域の伝統的な産業となっています。
問9	答え 1 中部地方	日本の統計において、人口が約2100万人、人口密度が1平方キロメートルあたり約300人という規模を持つのは中部地方です。東北地方はこれよりも人口密度が低く、近畿地方は人口密度がより高い位置に分布するため、中部地方は日本の地方区分の中でも中間的な統計数値を示す特徴があります。
問10	答え 4 夏の涼しい気候を利用して、平地での出荷が少なくなる時期にレタスなどを出荷する抑制栽培が行われている。	長野県などの標高が高い地域（高冷地）では、夏の気温が平地よりも低くなる気候特性を活かし、平地では生産が難しい夏季にレタスなどの高原野菜を栽培します。このように、自然環境を利用して収穫時期を遅らせる栽培方法は「抑制栽培」と呼ばれます。促成栽培は高知県や宮崎県などの温暖な地域で行われる手法であり、混同しないよう注意が必要です。
問11	答え 1 輸送用機械	中京工業地帯は、愛知県、三重県、岐阜県にまたがる日本最大の工業地帯です。特に愛知県の豊田市などを中心とした自動車産業の集積が著しく、工業出荷額の構成比において輸送用機械が半分以上を占めるという、他の工業地帯には見られない際立った特徴を持っています。
問12	答え 1 石川県 ― 金沢市	中部地方において県名と県庁所在地の名称が異なるのは、石川県（金沢市）、愛知県（名古屋市）、山梨県（甲府市）の3県のみです。これら以外の新潟県、富山県、福井県、岐阜県、静岡県、長野県の6県は、すべて県名と県庁所在地の名称が一致しています。試験では、名称が異なる県を正確に暗記しておくことが重要です。
問13	答え 2 雁木	冬に雪が多く降る豪雪地帯では、私有地の一部を提供して庇を伸ばし、雪に埋もれずに通行できる空間が作られてきました。この通路は雁木と呼ばれます。
問14	答え 4 兼六園	金沢市は加賀藩100万石の城下町として発展した都市であり、その中心部には日本三名園の一つである兼六園が位置しています。城下町としての歴史的背景を活かし、兼六園や金沢城跡の周辺には美術館などの文化施設が数多く建設され、北陸地方の文化的な中心地としての役割を果たしています。他の選択肢である偕楽園は水戸市、後樂園は岡山市にある庭園です。